

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

＊5月号 山内昌之「日本1・0と
パクス・トクガワナ」 木村幹「朝
鮮半島をどう見るか」 浜矩子
「今、気になる『あれらの言葉』」
経済的風景画の危うさをどう読
み解くか」 歳川隆雄「衆参同時
選の可能性大」

＊4月号 庄司克宏「ブレグジッ
ト・パラドックス―欧州統合のゆ
くえ」 西原春夫・坂元茂樹・萬歳
寛之・玉田大「東アジアにおける
「法の支配」の構築に向けて」

八代尚宏「安倍政権の労働市場
改革の現状と課題」 白川方明
「中央銀行という存在について」

＊3月号 藤原帰一「2019年
の世界―脱グローバル化の時代」
岩井克人「貨幣論から見たピッ
トコインの将来と資本主義の将
来」 程子学「中国のハイテク産
業・イノベーション教育と日中
連携の課題」

【編集後記】

梅雨入りを控えた5月後半の東京は、連日30度を超える真夏日が予想されています。その後には例年よりも長い梅雨が待っているようですが、近年雨の降り方も強烈な集中豪雨が多くなりました。極端に振れる気候変動は進行する地球温暖化に起因すると言われますが、東京の場合には、緑を排除し続けた開発の結果としての砂漠化が事態を深刻化させています。猛暑を和らげる最大の武器は緑と水ですが、都市部では依然として、開発が進行し、愚かなことに90万戸近い空き家を生み出しています。人の住まない家を全て木々の緑に変えれば、都市環境は飛躍的に向上するでしょう。時代遅れの新築住宅促進一辺倒の政策が転換するのは一体いつのことでしょうか。次号は、三浦瑠麗氏「21世紀の戦争と平和」、藻谷浩介氏「人口減で激変する日本、東アジア、世界の2020年代」、酒井啓子氏「中東新冷戦を読み解く」、山田恵資氏「政治の現状と日本の行方」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2019年6月号)

2019(令和元)年6月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田 晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒 103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉